



2026年2月16日

各 位

会社名 大黒屋ホールディングス株式会社

代表者名 代表取締役社長 岩岡 迪弘

(コード番号 6993 東証スタンダード市場)

問合せ先 財務経理部マネージャー 今長 岳志  
(TEL 03-6451-4300)

(訂正) 「2026年3月期 第3四半期 決算説明資料」の一部訂正に関するお知らせ

2025年2月13日に開示しました「2026年3月期 第3四半期 決算説明資料」の内容に一部誤りがありましたので、以下のとおりお知らせいたします。なお当社ウェブサイト（<https://www.daikokuya.jp.com/category/ir/>）には、訂正後の内容を反映した資料を掲載しております。

## 記

### 1. 訂正の理由

「2026年3月期 第3四半期 決算説明資料」に記載の数値に誤りがあることが判明したため、訂正いたします。（該当ページ P2、P3、P4、P7）

### 2. 訂正の内容

訂正箇所は赤枠で示しております。

【訂正前】

● 26.3期 第3四半期(累計) ハイライト

● 業績ハイライト(累積)

売上高	売上総利益	商品在庫	販管費
<b>80.9 億円</b> 前年同期比 +4.4% (計画比 77.7%)	<b>22.8 億円</b> 前年同期比▲0.6% (計画比 79.8%)	<b>21.7 億円</b> 前年同期比 + 67.2% (計画比 144.7%)	<b>28.5 億円</b> 前年同期比 ▲2.9% (計画比 82.4%)

● 第3四半期 トピックス

- 1 キーストーン・パートナース(KSP)との資本業務提携及び経営体制の変更
- 2 KSPより第三者割当増資43.7億円の資金調達及び最大19億円の借入枠設定並びに既存取引銀行とコミットメントライン35億円の借換え
- 3 コスト構造改革の進捗
- 4 商品在庫の積上げの進捗

2

【訂正後】

● 26.3期 第3四半期(累計) ハイライト

● 業績ハイライト(累積)

売上高	売上総利益	商品在庫	販管費
<b>80.9 億円</b> 前年同期比 +4.4% (計画比 77.7%)	<b>22.8 億円</b> 前年同期比▲0.6% (計画比 79.8%)	<b>21.7 億円</b> 前期末比 +51.2% (計画比 144.7%)	<b>28.5 億円</b> 前年同期比 ▲2.9% (計画比 82.4%)

● 第3四半期 トピックス

- 1 キーストーン・パートナース(KSP)との資本業務提携及び経営体制の変更
- 2 KSPより第三者割当増資43.7億円の資金調達及び最大19億円の借入枠設定並びに既存取引銀行とコミットメントライン35億円の借換え
- 3 コスト構造改革の進捗
- 4 商品在庫の積上げの進捗

2

「2026年3月期 第3四半期 決算説明資料」P3

【訂正前】

● 26.3期 第3四半期(累計) 連結損益計算書

- 売上高は、前年同期比で増収。大黒屋事業(リユース・質利回)において、前年同期比を上回り、好調に推移。
- 利益ベースでは、売上総利益は横ばいも、販管費が前年同期比で減少した結果、営業赤字幅は縮小。

単位:百万円	25.3期 3Q	26.3期 3Q	前年同期比 (増減)	前年同期比 (%,pt)	要因コメント
売上高	7,751	8,092	+341	+4.4%	売上高
リユース	6,863	7,158	+295	+4.3%	✓ 10月・11月は前年同水準の売上となつたものの、KSPとの提携以降、クリスマス商戦に向けた仕入及び積極的な在庫積み上げを行ったことで、12月は昨対比+8.6%の増加に。結果として昨対比+4.4%の増加となった。
質料	635	688	+53	+8.3%	
電機事業ほか	254	247	▲7	▲2.8%	
売上総利益	2,299	2,285	▲14	▲0.6%	売上総利益・粗利率
粗利率	29.7%	28.2%	-	▲1.5pt	✓ 金相場の上昇を受け、店舗買取における地金比率が上昇。これに伴い、店舗売上(リユース)における市場仕入の比率が高まったことで粗利率(除く質利回他)が低下。結果として売上総利益は横ばいとなった。
粗利率(除く質利回)	23.4%	21.6%	-	▲1.8pt	
販管費	2,938	2,853	▲85	▲2.9%	
営業利益	▲639	▲568	▲71	▲11.1%	
営業利益率	▲8.2%	▲7.0%	-	+1.2pt	

1

【訂正後】

● 26.3期 第3四半期(累計) 連結損益計算書

- 売上高は、前年同期比で増収。大黒屋事業(リユース・質利回)において、前年同期比を上回り、好調に推移。
- 利益ベースでは、売上総利益は横ばいも、販管費が前年同期比で減少した結果、営業赤字幅は縮小。

単位:百万円	25.3期 3Q	26.3期 3Q	前年同期比 (増減)	前年同期比 (%,pt)	要因コメント
売上高	7,751	8,092	+341	+4.4%	売上高
リユース	6,862	7,158	+296	+4.3%	✓ 10月・11月は前年同水準の売上となつたものの、KSPとの提携以降、クリスマス商戦に向けた仕入及び積極的な在庫積み上げを行ったことで、12月は昨対比+8.6%の増加に。結果として昨対比+4.4%の増加となった。
質料	635	688	+53	+8.3%	
電機事業ほか	254	247	▲7	▲2.8%	
売上総利益	2,299	2,285	▲14	▲0.6%	売上総利益・粗利率
粗利率	29.7%	28.2%	-	▲1.5pt	✓ 金相場の上昇を受け、店舗買取における地金比率が上昇。これに伴い、店舗売上(リユース)における市場仕入の比率が高まったことで粗利率(除く質利回他)が低下。結果として売上総利益は横ばいとなった。
粗利率(除く質利回)	23.4%	21.6%	-	▲1.8pt	
販管費	2,938	2,853	▲85	▲2.9%	
営業利益	▲639	▲568	+71	+11.1%	
営業利益率	▲8.2%	▲7.0%	-	+1.2pt	

1

【訂正前】

● 26.3期 第3四半期(累計) 連結貸借対照表

単位:百万円	25.3期	26.3期 3Q	前年同期比 (増減)	前年同期比 (%)	要因コメント
流動資産	4,871	8,517	+3,646	+74.9%	現金及び預金
現金及び預金	559	3,416	+2,857	+366.1%	✓ 大黒屋HDにおいて、12/11付で実施された第三者割当増資にて43.7億円を調達。昨対比で大幅増となった。
商品	1,440	2,177	+875	+51.2%	商品
営業貸付金	2,118	2,086	▲32	▲1.5%	✓ 10/31付のKSPとの提携以降、保有有価証券等の売却で得た資金を投入し、クリスマス商戦に向けた仕入開始。
その他	754	286	▲468	▲62.1%	✓ また、増資資金が払込まれて以降は、早期の店舗活性化を企図し、業者向け市場を活用しての在庫積み上げを実施。昨対比にて大幅増となった。
固定資産	1,408	1,599	+191	+13.5%	有利子負債
総資産	6,279	10,116	+3,837	+61.1%	✓ 大黒屋において、コミットメントライン35億円の借換えを実施。借り換えに際し、既存タームローン7億円の一括弁済を実施。昨対比で減少となった。
負債	5,284	3,942	▲1,296	▲24.7%	
有利子負債	4,450	3,260	▲1,190	▲36.5%	
短期借入金	3,800	3,260	▲540	▲14.2%	
長期借入金	650	-	▲650	▲100.0%	
純資産	994	6,174	+5,093	+512.3%	
負債・純資産合計	6,279	10,116	3,837	+61.1%	

4

【訂正後】

● 26.3期 第3四半期(累計) 連結貸借対照表

単位:百万円	25.3期	26.3期 3Q	前期末比 (増減)	前期末比 (%)	要因コメント
流動資産	4,871	8,517	+3,646	+74.9%	現金及び預金
現金及び預金	559	3,416	+2,857	+510.9%	✓ 大黒屋HDにおいて、12/11付で実施された第三者割当増資にて43.7億円を調達。昨対比で大幅増となった。
商品	1,440	2,177	+737	+51.2%	商品
営業貸付金	2,118	2,086	▲32	▲1.5%	✓ 10/31付のKSPとの提携以降、保有有価証券等の売却で得た資金を投入し、クリスマス商戦に向けた仕入開始。
その他	754	837	+83	+11.1%	✓ また、増資資金が払込まれて以降は、早期の店舗活性化を企図し、業者向け市場を活用しての在庫積み上げを実施。昨対比にて大幅増となった。
固定資産	1,408	1,599	+191	+13.6%	有利子負債
総資産	6,279	10,116	+3,837	+61.1%	✓ 大黒屋において、コミットメントライン35億円の借換えを実施。借り換えに際し、既存タームローン7億円の一括弁済を実施。昨対比で減少となった。
負債	5,284	3,942	▲1,342	▲25.4%	
有利子負債	4,450	3,260	▲1,190	▲26.7%	
短期借入金	3,500	3,260	▲240	▲6.9%	
長期借入金	950	-	▲950	-	
純資産	994	6,174	+5,179	+520.6%	
負債・純資産合計	6,279	10,116	3,837	+61.1%	

4

【訂正前】

● 26.3期 通期予想

- 26.3期3Q迄は計画オンラインにて進行中。
- 4Qにおける変動要素は、①在庫増に伴う売上増、②コスト削減効果による販管費減、③構造改革費用による販管費増による。

単位:百万円	26.3期 通期予想	26.3期 3Q	進捗率
売上高	10,415	8,092	77.7%
リユース	9,139	7,075	77.4%
質料	857	688	80.3%
電機事業ほか	420	329	78.5%
売上総利益	2,863	2,285	79.8%
粗利率	27.5%	28.2%	-
粗利率(除く利息)	21.0%	21.6%	-
販管費	3,463	2,853	82.4%
営業利益	▲600	▲568	94.6%
営業利益率	▲5.8%	▲7.0%	-

7

【訂正後】

● 26.3期 通期予想

- 26.3期3Q迄は計画オンラインにて進行中。
- 4Qにおける変動要素は、①在庫増に伴う売上増、②コスト削減効果による販管費減、③構造改革費用による販管費増による。

単位:百万円	26.3期 通期予想	26.3期 3Q	進捗率
売上高	10,415	8,092	77.7%
リユース	9,264	7,158	77.3%
質料	857	688	80.3%
電機事業ほか	294	247	83.7%
売上総利益	2,863	2,285	79.8%
粗利率	27.5%	28.2%	-
粗利率(除く利息)	21.0%	21.6%	-
販管費	3,463	2,853	82.4%
営業利益	▲600	▲568	-
営業利益率	▲5.8%	▲7.0%	-

7